

本日は、ご多忙のところ
ご参加いただきありがとうございます

相模原市の結核の現状



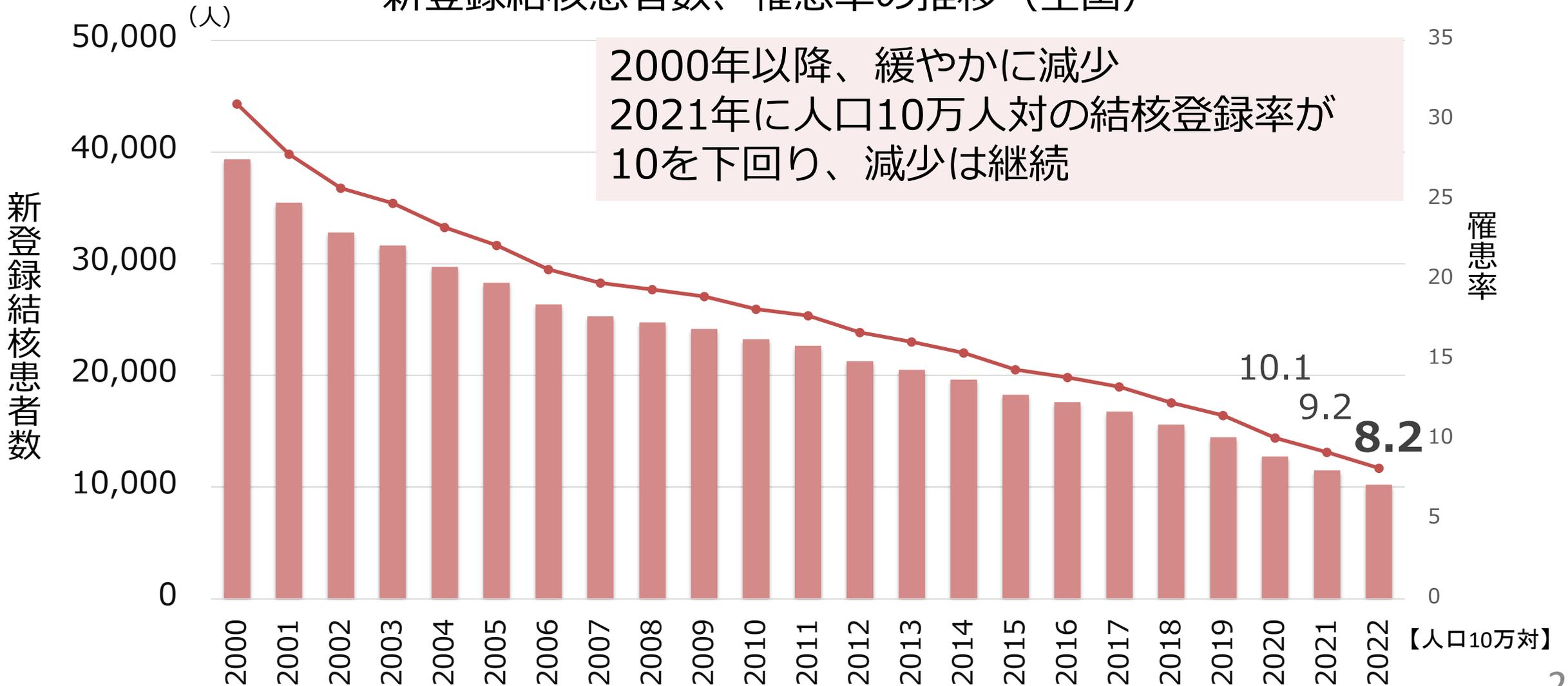
相模原市マスコットキャラクター「さがみん」

相模原市保健所疾病対策課

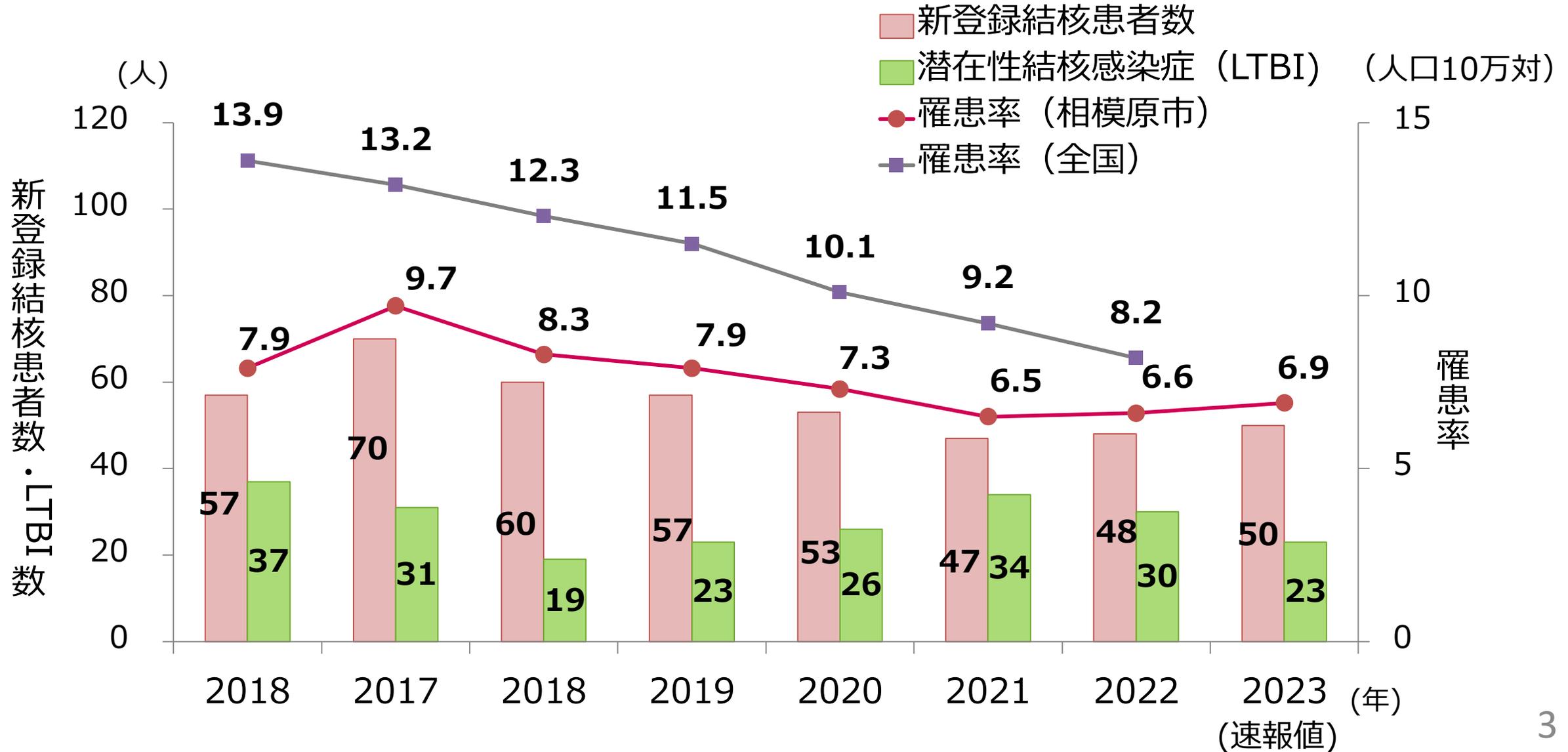


2022年も罹患率は減少

新登録結核患者数、罹患率の推移（全国）



新登録結核患者数と罹患率、LTBIの推移（相模原市）

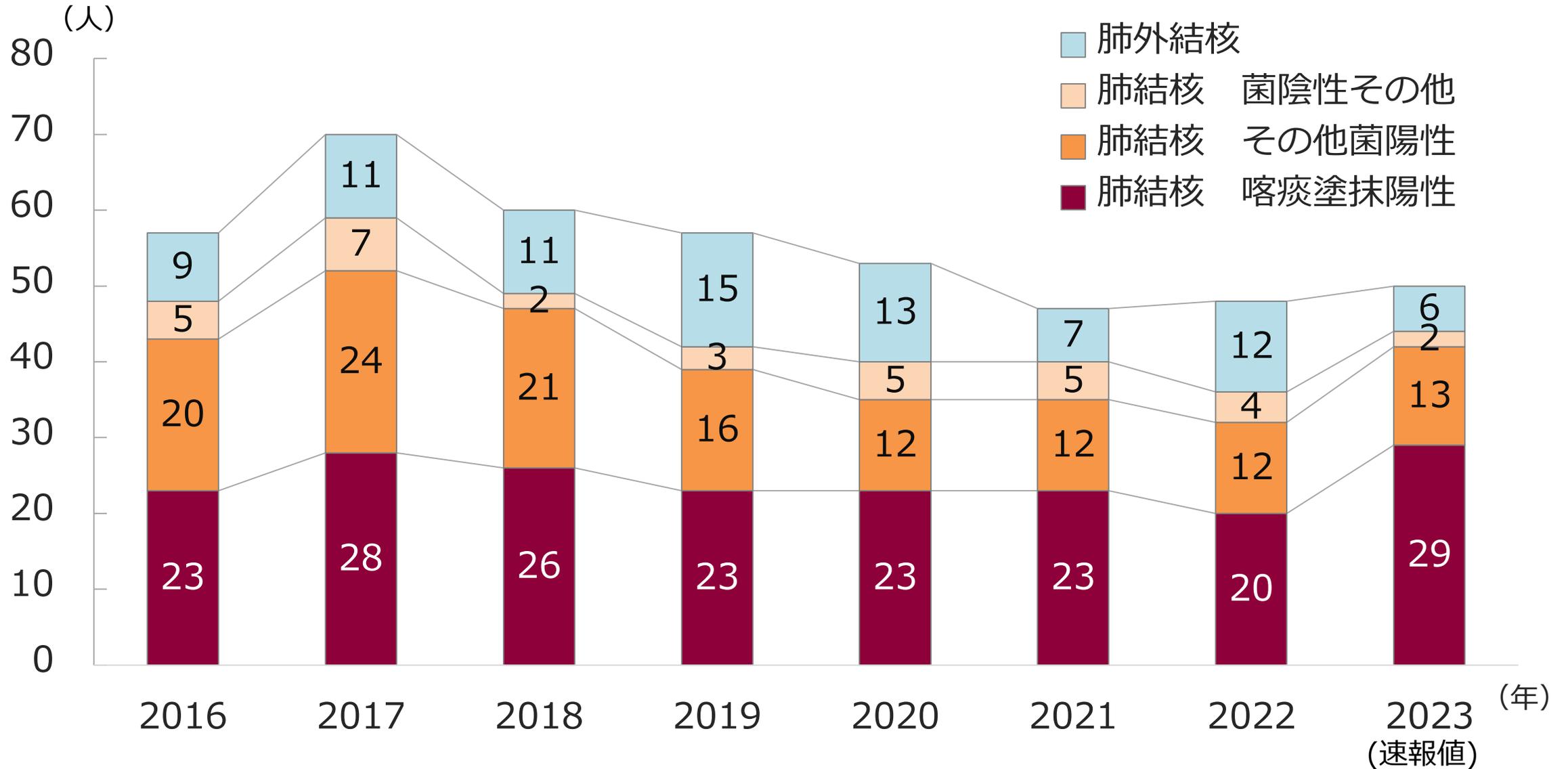


新登録結核患者数等 (2022年 相模原市、神奈川県、全国)

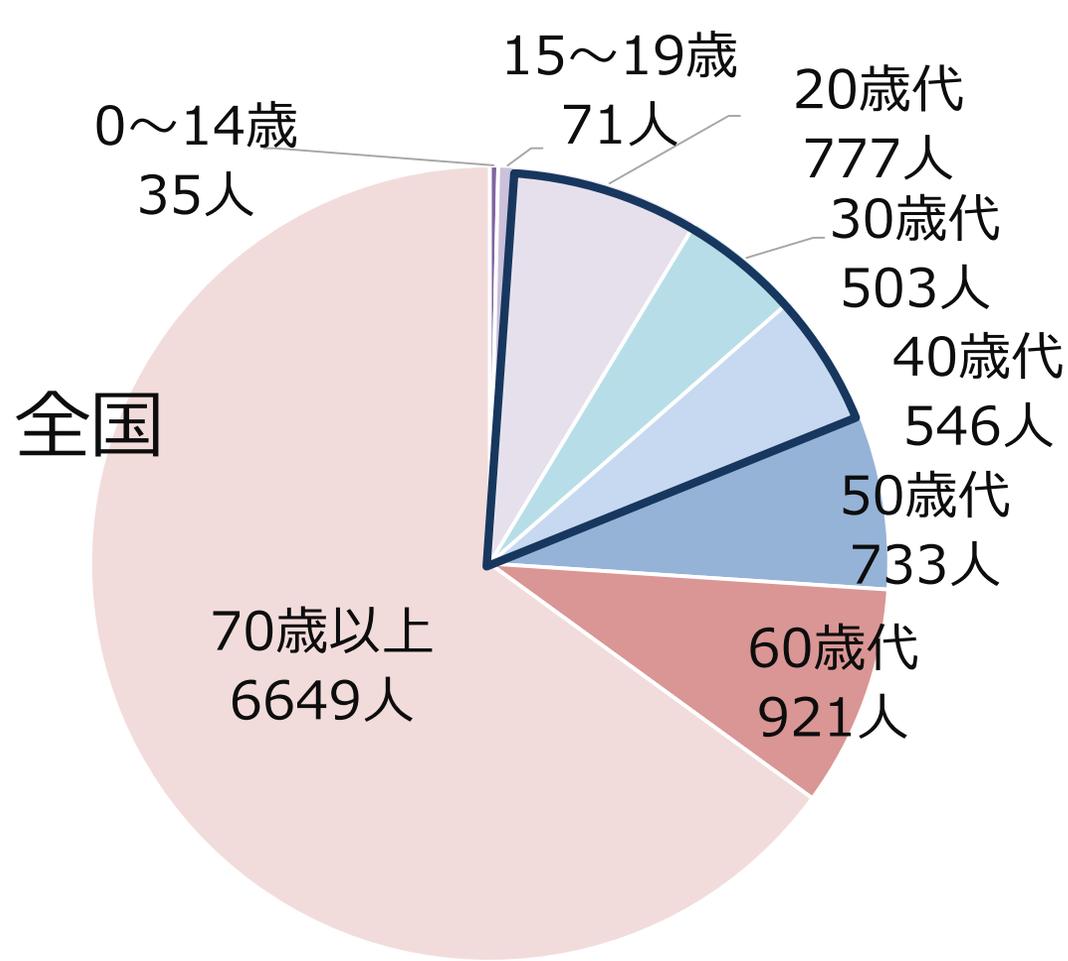
	相模原市		神奈川県		全国	
	人	率	人	率	人	率
新登録結核患者	48	6.6	701	7.5	10,235	8.2
肺結核	36	5.0	521	5.6	7,454	6.0
喀痰塗抹陽性	20	2.8	225	2.2	3,703	3.0
潜在性結核感染症	30	4.1	310	3.4	5,025	4.0
結核死亡	6	0.8	108	1.2	1,664	1.4

(率は、人口10万対)

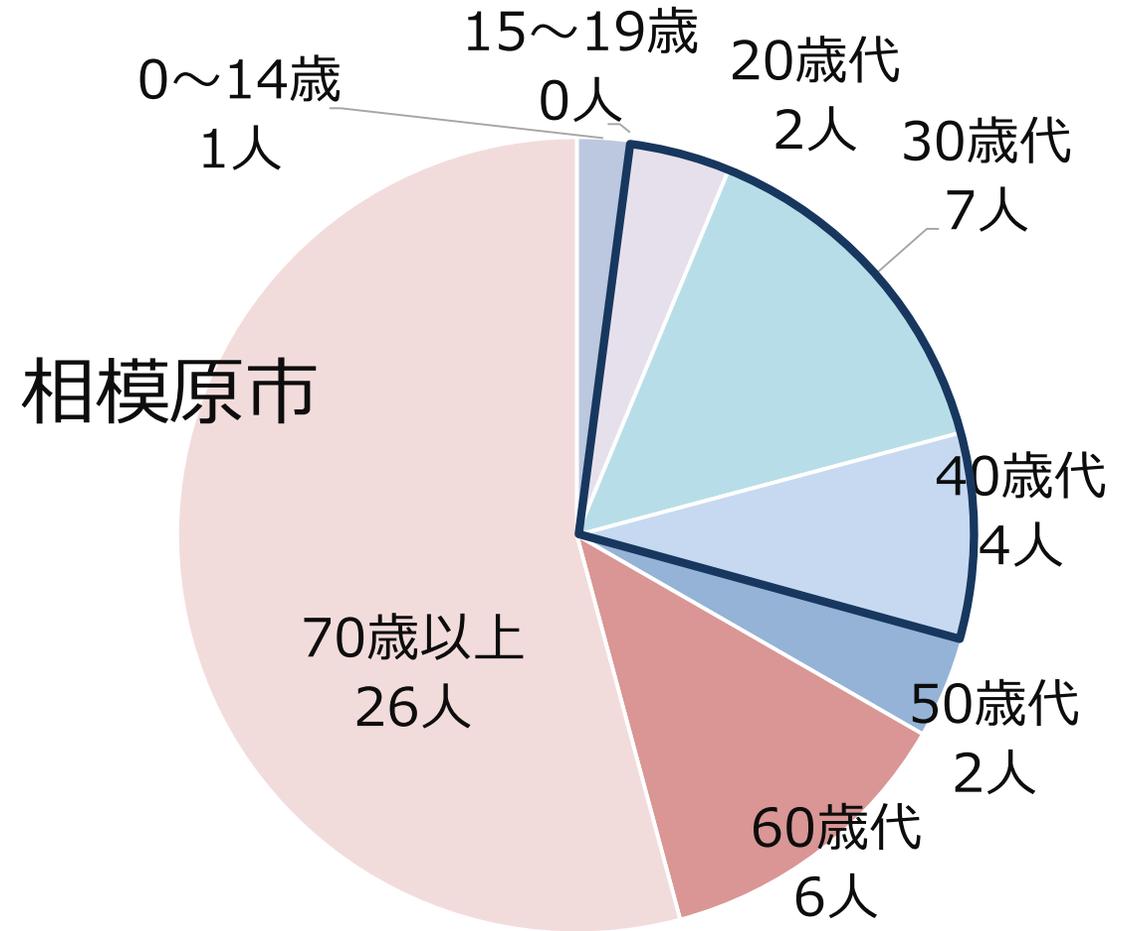
新登録結核患者の活動性分類 (相模原市)



新登録結核患者の年代別割合 (2022年全国、相模原市)

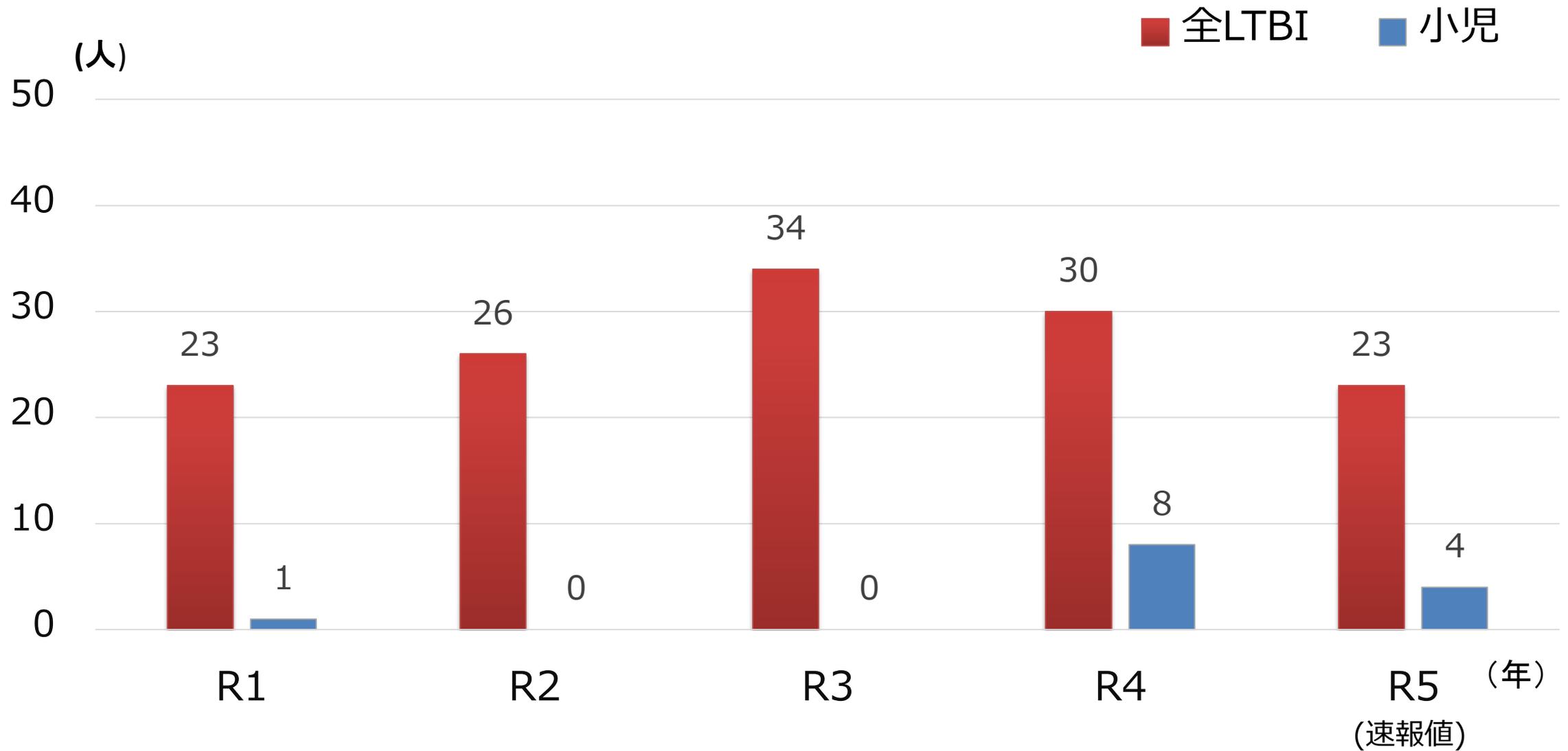


20~40歳代の割合 **17.8 %**

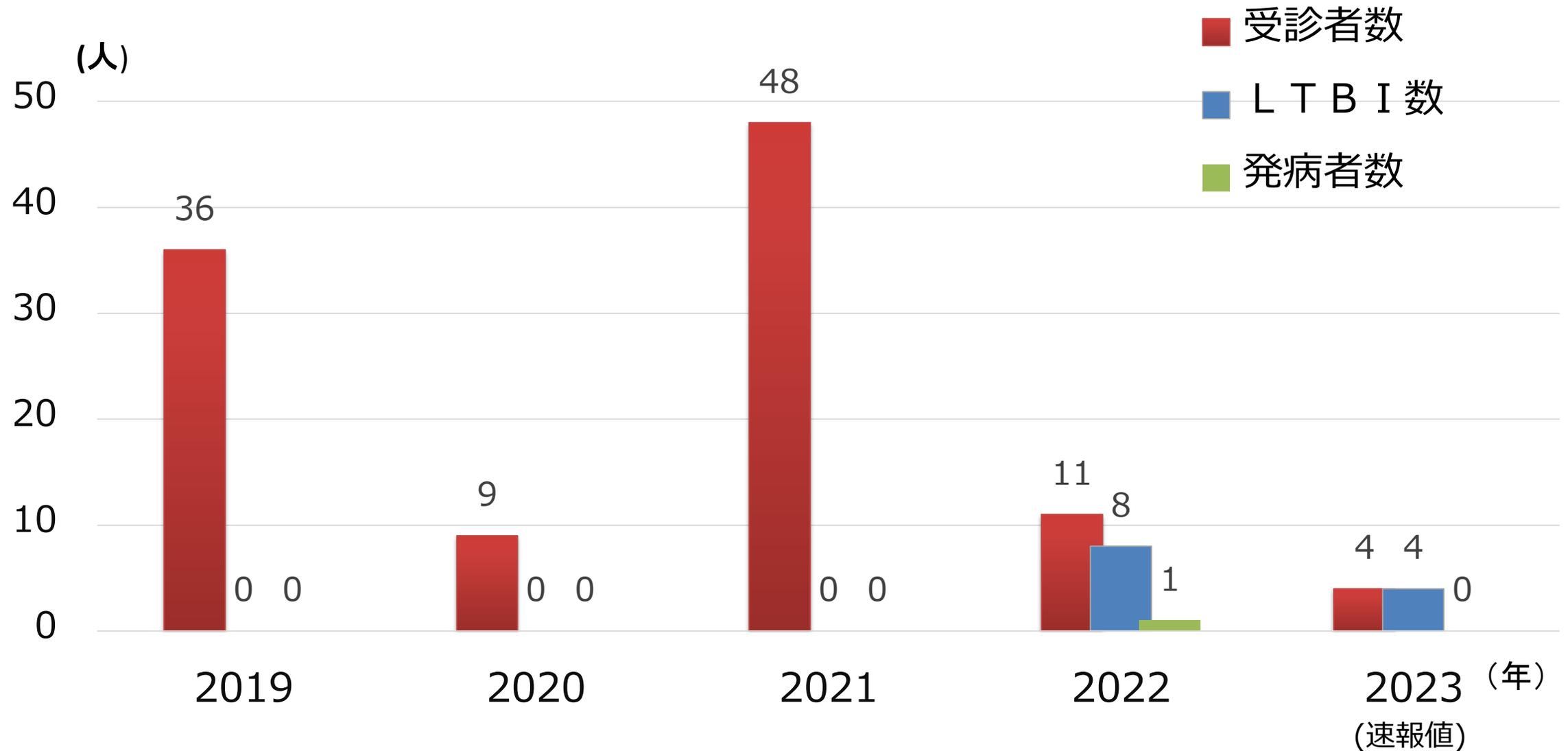


27.1 %

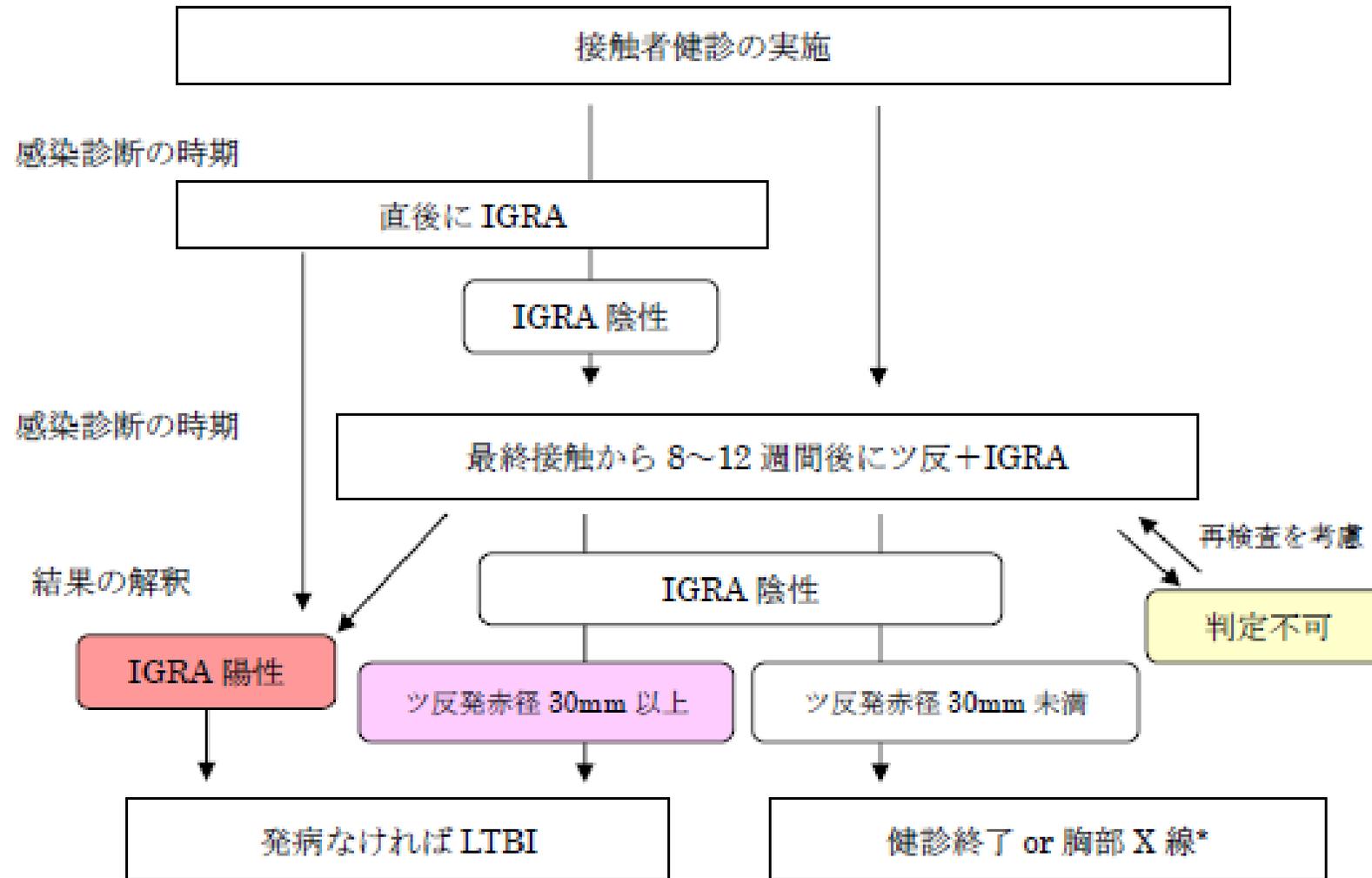
新登録LTBIに占める小児の人数



小児の接触者健診受診者数と登録者数



0~5歳のBCG既接種児及び小学生の健診計画



* 6 か月ごとに 2 年間実施

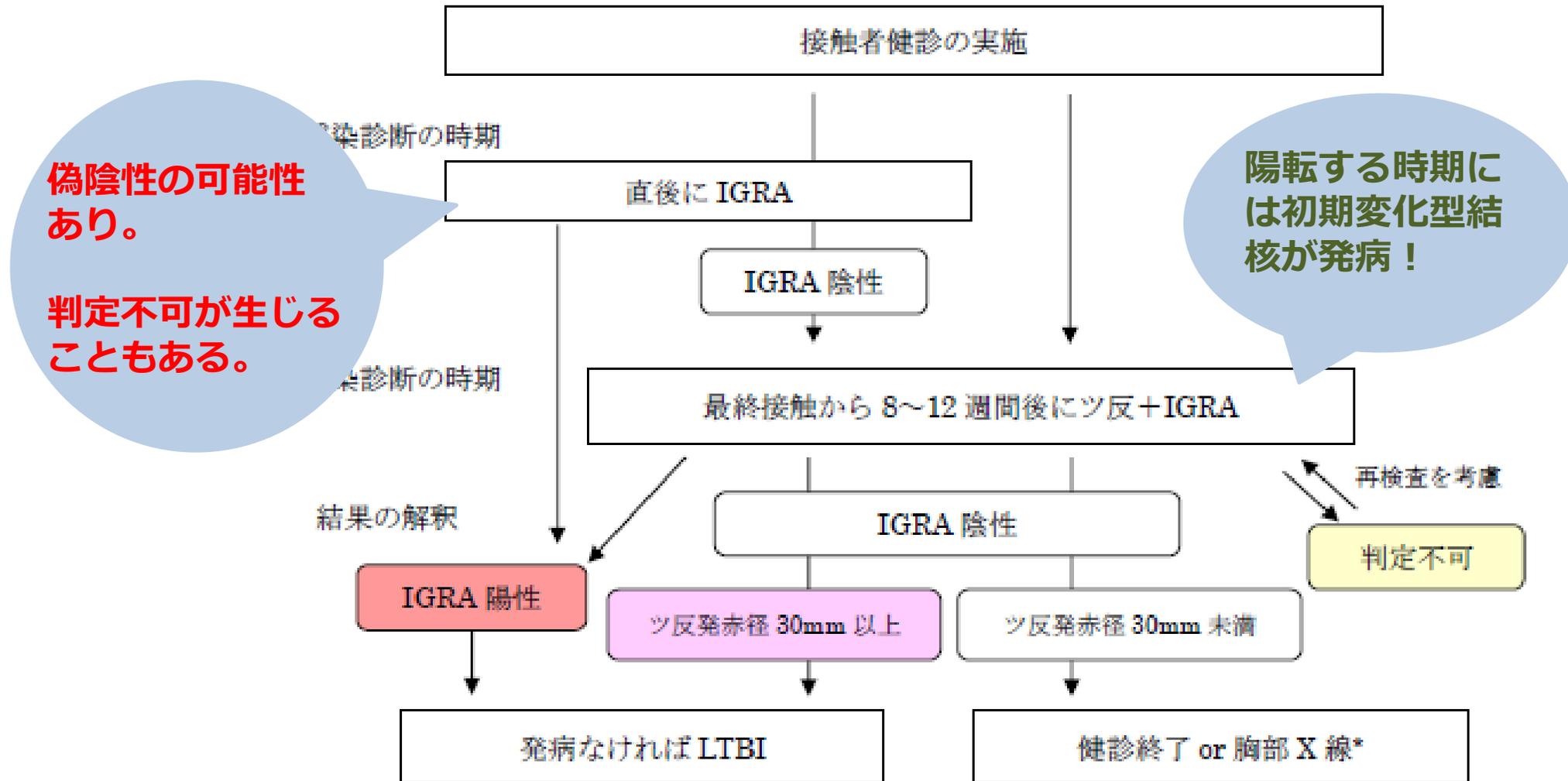
IGRA「陰性」の際の対応方法（抜粋）

適切な時期に実施されたIGRAの結果が「陰性」であれば、中学生以上では基本的に「感染なし」と判断する。小学生以下では偽陰性の可能性も考慮し、ツ反の結果もあわせて判断する。

ただし、IGRA「陰性」からの結核発病の報告があることにより、**IGRA結果を説明する際には、発病の可能性はゼロではない**こと、有症状時にはすみやかに医療機関を受診し、結核患者との接触があったことを伝えることなどを説明する必要がある。

※ **接触者健診でGFT-3G陰性でLTBI治療を実施しなかった2063名のうち、2年以内に2名（0.1%）に発病が見られた。**そのため結果を説明する際には、発病の可能性が「0」ではないことを説明し、有症状受診や定期健康受診の必要性を伝えることが肝要である。

0~5歳のBCG既接種児及び小学生の健診計画



出典：小児結核診療のてびき（改訂版）

* 6か月ごとに2年間実施

小児の接触者に対する相模原市の取り組み

初発患者が高感染性（肺結核で塗抹陽性や空洞陰影がみられる等）
同居家族又はそれと同程度の接触がある小児の場合

乳幼児では、感染から発病までの期間が短い
発病した場合に重症化しやすい



最終接触直後より接触者健診を実施（8～12週後を待たない）

小児結核専門医を紹介受診



胸部CTを含めた精査

潜在性結核感染症と診断、治療開始

今後とも、連携、情報共有をお願いいたします

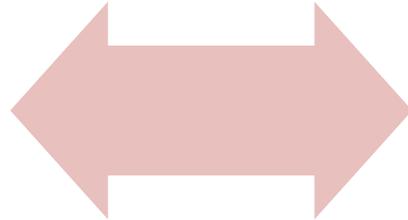
医療機関

- 発生届
- 患者治療
- 公費負担申請
- 定期病状調査
- 管理検診
- 接触者健診

など

患者の早期発見及び治療完遂に向けた患者支援等、今後ともご協力いただきますようお願いいたします

連携



情報共有

- 病状
- 検査所見
- 治療状況 等

保健所

患者支援

- 訪問・面接指導
- 積極的疫学調査
- 服薬指導 (DOTS)

接触者対応

- 接触者健診
- 施設調査 (必要時)

治療終了後

- 管理検診 (6か月ごと2年間)

感染症診査協議会
結核診査部会

勧告等

(診査会に諮問)

- 入院勧告
- 就業制限
- 公費負担



ご清聴ありがとうございました

今後ともどうぞよろしくお願いいたします



お問い合わせ・ご連絡は
相模原市保健所 疾病対策課まで
TEL : 042 - 769 - 7201 (直通)

